

国民的日本画家 東山魁夷が

10年もの歳月を費やして完成させた祈りの美の世界

ひがしやまかい
東山魁夷 (1908-1999) は、

静謐で澄み切った叙情性を湛えた風景画で知られる日本画家です。

戦後の日本画壇で高く評価され、その作品は今なお根強い人気を誇ります。

数々の名作を残した東山が、10年もの歳月を費やして完成させた
記念碑的大作が、律宗の総本山、奈良・唐招提寺御影堂の障壁画です。

御影堂は唐招提寺を創建した唐の高僧・鑑真和上の尊像を安置するため
昭和39 (1964) 年に建立されました。

その障壁画と尊像を納める厨子の制作を受託した東山は、

日本の自然と鑑真和上の故郷である中国の風景を、

5室の障壁画、全68面に描きました。

本展では、通常非公開となっているこの障壁画を北陸で初めて公開します。

部分的に御影堂を再現して障壁画を展示するほか、

日本と中国の各地を歩いて描き留めたスケッチもあわせて展示し、

東山魁夷が鑑真和上に捧げた祈りの美の世界を紹介します。



御影堂内「宸殿の間」より「上段の間」を臨む



第二期障壁画《揚州蒸風》を制作中の東山魁夷

会 期 2021年9月18日(土) - 11月7日(日)
[前期]9月18日(土) - 10月12日(火) [後期]10月14日(木) - 11月7日(日)
開館時間 9:30 - 18:00 (入館は17:30まで)
休館日 毎週水曜日(11月3日は開館)、9月21日(火)・11月4日(木)
会 場 富山県美術館 展示室2、3、4

観覧料 Fee for special exhibition	一 般 Adults	¥ 1,500 (1,200)
	大 学 生 College students	¥ 1,000 (800)
	高校生以下 High school students or younger	無料 Free
	一般前売り Advance tickets	¥ 1,200

() = 20名以上の団体料金 Fee for group tickets

* 企画展入場当日に限り、コレクション展もご覧いただけます。

* 各種手帳をお持ちの方おおよび付添者1名の観覧は無料です。

* 学校観覧、社会教育活動としての児童・生徒の引率者は無料です。

* 「リピーター制」や「クマ制」を実施中。詳細については、ホームページをご覧ください。

【前売券販売所(会期前まで販売)】

富山県美術館、富山県水墨美術館、北日本新聞社本社・西部支社・各支社・販売店、
富山大和、アーツナビ、BOOKSなかだ、文苑堂書店、明文堂書店、セブンチケット、
ローソンチケット(Lコード: 51739) など

Access アクセス

富山駅南北自由通路の開通により、美術館がより近くに!

- 富山駅南口から (JR富山駅新幹線側) ...
徒歩 約17分 / タクシー 約10分 / バス 7番のりばより乗車「富山県美術館」下車すぐ
- 富山駅北口から (あいの風とやま鉄道側) ...
徒歩 約15分 / タクシー 約3分 / バス 1番のりばより乗車「富山県美術館」下車すぐ
- 富山空港から ... タクシー・車 約20分(渋滞なし) ※約9 km
- 北陸自動車道から ... 富山I.C. から国道41号経由 約15分(渋滞なし)

美術館の駐車場(8:00-22:00)は限りがあり、土日祝は混雑が予想されます。お越しの際はなるべく公共交通機関をご利用いただくか、満車の際は恐れ入りますが周辺駐車場をご利用ください。

会期中のイベント

会期中のイベントの詳細は、当館ホームページやSNS、北日本新聞紙面等でお知らせします。

ご来館される皆様へ

- ご来館の皆様には、マスクの着用/適切な距離の確保/咳エチケット/風邪症状がある場合のご来館自粛など、新型コロナウイルス感染症防止にご協力いただけますようお願い申し上げます。
- 土日祝などに混雑が発生した場合は、入場制限を行う場合がございます。
- 本チラシの記載内容は都合により変更する場合があります。当館ホームページ、SNS等をご確認の上ご来館されることをお勧めいたします。

次回企画展

「トライアローク 横浜美術館・愛知県美術館・富山県美術館 20世紀西洋美術コレクション」
2021年11月20日(土) - 2022年1月16日(日)

HIGASHIYAMA KAI: THE MURAL PAINTINGS IN THE MIEI-DO AT TOSHODAIJI

2021年9月18日(土) - 11月7日(日)

前期 / 9月18日(土) - 10月12日(火) 後期 / 10月14日(木) - 11月7日(日)

* 会期中一部作品の展示替えがあります。障壁画は過期で展示します。

開館時間 / 9:30 - 18:00 (入館は17:30まで)

休館日 / 毎週水曜日(11月3日は開館)、9月21日(火)、11月4日(木)

SEPTEMBER 18 - NOVEMBER 7, 2021

OPENING HOURS: 9:30 AM - 6:00 PM (LAST ADMISSION IS 5:30 PM)

EXHIBITION CLOSED: 9/21, 22, 29, 10/6, 13, 20, 27, 11/4

主 催 / 富山県、東山魁夷展実行委員会(富山県美術館、北日本新聞社)、日本経済新聞社
特別協力 / 唐招提寺

協 力 / 長野県立美術館 東山魁夷館

協 賛 / 東亜薬品、日東メディック、日本海電業、北陸銀行、ユニゾーン、リードケミカル

《唐招提寺御影堂障壁画 山雲》(部分) 1975(昭和50)年 唐招提寺藏

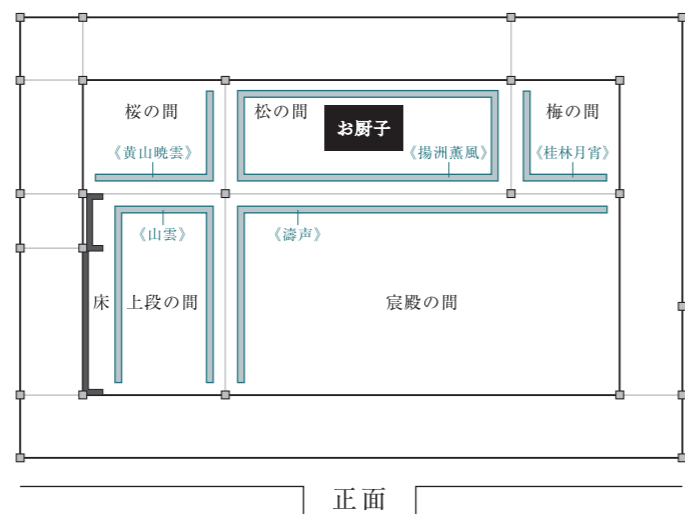
唐招提寺御影堂障壁画展

魁夷 東山

東山魁夷

唐招提寺御影堂障壁画展

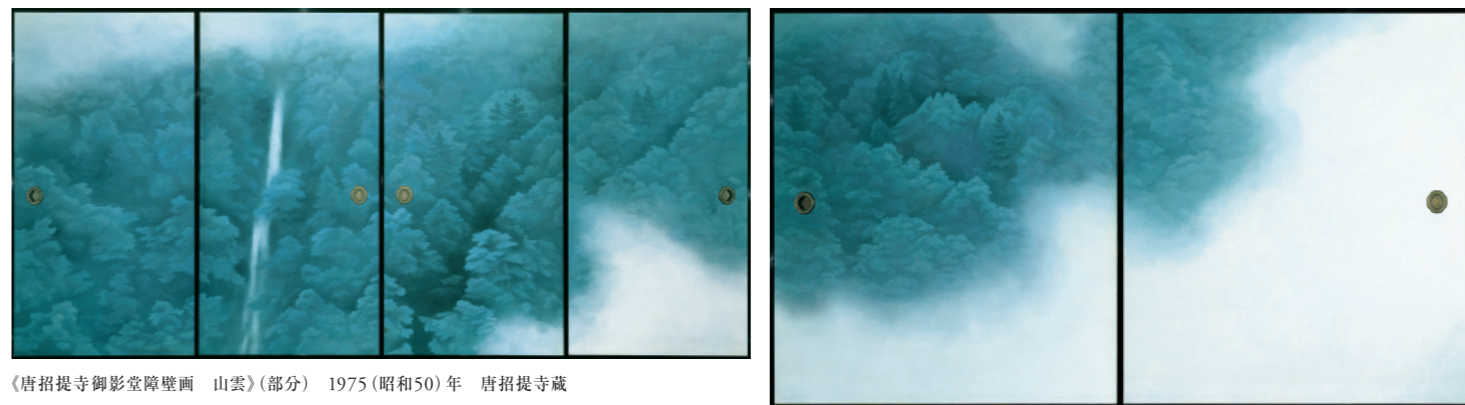
唐招提寺御影堂平面図



御影堂障壁画：《山雲》《涛声》《黄山晚雲》《揚州薫風》《桂林月宵》
障壁画は通期で展示しますが、スケッチ類は前後期で展示替えを行います。

東山は御影堂の5室68面の障壁画を二期に分けて制作しました。
第一期は宸殿の間と上段の間で1975年に、
第二期は桜の間、松の間、梅の間の3間を1980年にそれぞれ奉納しました。

東山魁夷と富山



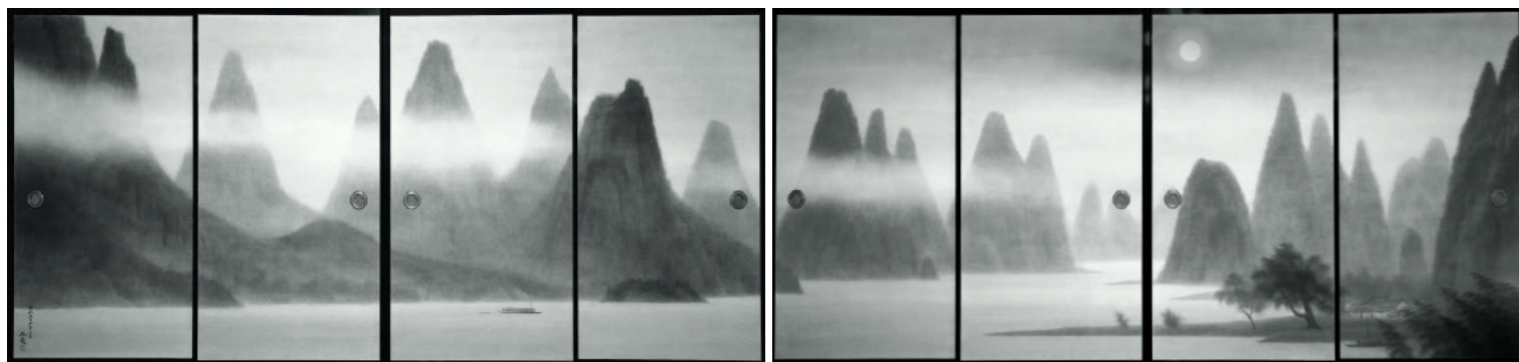
《唐招提寺御影堂障壁画 山雲》(部分) 1975(昭和50)年 唐招提寺蔵

上段の間に山、宸殿の間に海というテーマを決めた東山は、昭和48(1973)年1月から、御影堂障壁画のための写生に熱中しました。海を描くため、北は青森から南は山口まで、本州の日本海側と瀬戸内海の各地を取材・写生した後、5月下旬からの山を描く旅は、富山県黒部から始まります。宇奈月から黒部溪谷鉄道に乗り、数多くの写生を残した東山は、黒部溪谷で目にした風景について「正に溪谷美の醍醐味を満喫させてくれるもの」と記しています。唐招提寺御影堂障壁画の《山雲》には、富山で取材した溪谷のイメージが反映されていると考えられます。

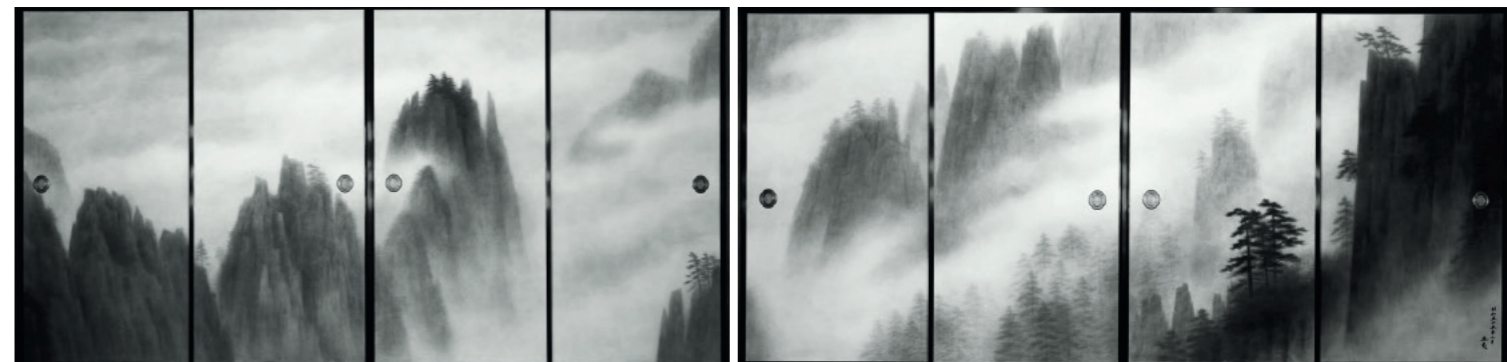
東山魁夷「唐招提寺への道」
溪谷としては、是非、黒部へ行ってみたい。眼を閉じると、障壁画の構想が、臙気ながら浮んで来る。



《唐招提寺御影堂障壁画 涛声》(部分) 1975(昭和50)年 唐招提寺蔵



《唐招提寺御影堂障壁画 桂林月宵》1980(昭和55)年 唐招提寺蔵



《唐招提寺御影堂障壁画 黄山晚雲》1980(昭和55)年 唐招提寺蔵